

授業科目名	測定と評価Ⅱ			科目コード	MJKS 0026
学科・コース名	総合ビジネス科 健康スポーツトレーナーコース			履修区分	選択必修
授業形態	講義	開講学年	2年次	学期	後期
担当教員	西岡健太	実務経験	有	単位数	2 単位
授業の 目的・目標	本授業は、スポーツ現場における測定・評価の意義を理解し、競技力向上を目的とした測定データを適切に分析・解釈し、トレーニングや目標設定に活用できる応用的な能力を身につけることを目的とする。 記述統計、相関・回帰分析、推計統計などの手法を用いて、パフォーマンス評価やトレーニング効果の判断ができることを目標とする。				
授業の概要	本授業では、スポーツパフォーマンス向上を目的とした測定・評価を中心に、トレーニング効果の測定および測定データの活用方法について学ぶ。 記述統計、正規分布、時系列分析、相関・回帰分析、最小有効変化量などの統計的手法をスポーツ現場の事例に即して扱い、順位や得点化による評価方法、目標設定への応用について理解を深める。 これらを通して、測定データを根拠として活用できる実践的な評価力の向上を図る。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1～2	ガイダンス・スポーツ現場における測定と評価の役割			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
3～4	スポーツパフォーマンスにおける測定・評価の目的と位置づけ			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
5～6	競技力向上を目的としたトレーニング効果測定の実際			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
7～8	スポーツ現場で測定データを活用するための準備			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
9～10	スポーツデータにおける記述統計の活用			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
11～12	競技データの散布度とばらつきの捉え方			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
13～14	競技パフォーマンス評価における変動係数の活用			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
15～16	競技データに基づく正規分布と標準偏差の解釈			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
17～18	パフォーマンス変化を捉える時系列分析と移動平均			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
19～20	競技データにおける相関と回帰の考え方			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
21～22	スポーツパフォーマンス評価における回帰分析と決定係数			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
23～24	スポーツ現場での推計統計の基本的な考え方			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
25～26	最小有効変化量を用いた競技力目標設定			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
27～28	競技特性を考慮した順位による評価方法			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
29～30	得点化によるパフォーマンス評価法・期末試験			授業内容の振り返り・ワークノート記入	240分
評価方法	テスト60％授業態度40％				
教科書参考書	JATI認定トレーニング指導者オフィシャルテキスト〈実践編〉大修館書店				

授業外学修について 授業外学習の内容のほかに、予習・復習に1時間をあて、授業準備を行うこと